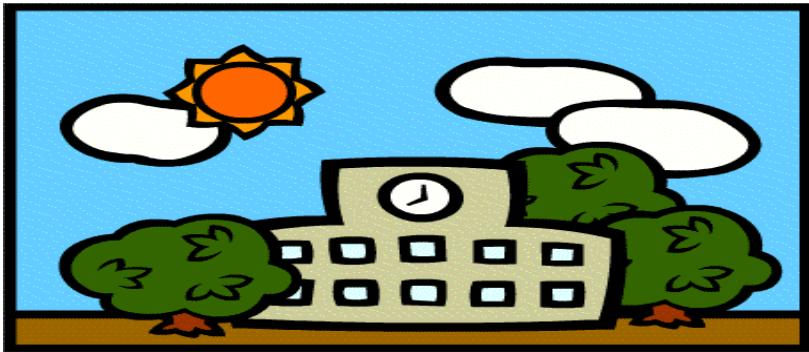


学校教育目標 やさしく、たくましい子どもの育成(やさしく、たくましく)

よく学ぶ よく遊ぶ 明るくあいさつ 黙って掃除

“子ども、保護者、地域、教職員、みんなが誇りに思い、楽しいと思える学校づくり”

〒801-0833 門司区清滝5-3-21 TEL 331-1708 FAX 331-1709 校長 三栗谷 進



11月11日(月)から11月15日(金)まで、学校開放週間を実施しました。参観ありがとうございました。普段の学習を中心に学校を開放しましたが、いかがだったでしょうか。

また、ご協力いただいたスクールヘルパーやPTA役員の皆様、ありがとうございました。

学校開放週間

ご参観ありがとうございました

学校開放期間中、保護者や地域の皆様、保育園児の皆さんが、多数来校してくださいました。ありがとうございました。

またこの間、受付や校内巡視等でスクールヘルパーやPTA役員の皆様にご協力をいただきました。心よりお礼を申し上げます。ありがとうございました。皆様のご協力があるからこそ、安心して学校開放週間が実施できたと、教職員一同感謝しております。

子ども達が落ち着いて学習に向かう姿や一生懸命に指導する先生方の姿をご覧いただけたことと思います。

今後とも、子ども中心の学校づくりを行っていきます。皆様のご理解とご協力をよろしく願います。



感じる・学ぶ・高め合う

2学期はゲストティーチャーを招いての学習や校外学習が多い時期です。子ども達は今までにない体験を通して、色々なことを感じ、学んでいます。

6年生は規範教育。4年生は消防士さんと一緒。3年生は国際交流。2年生は赤ちゃん先生などです。これら以外にも、陸上記録会やバスケットボール交流会、連合音楽会、社会見学、校外学習など、本当に『実り多い学期』です。ゲストティーチャーの方から専門的なお話を聞いたり、実際に体験してみたり、体験を元に考えたりしながら学んでいます。また、積み重ねることの大切さや仲間と共に心を合わせる心地よさ、周りの人からの激励の温かさ…。普段の学習では味わえない大きな心の揺れを感じていることでしょう。



ゲストティーチャーの方々との交流

3年生は総合的な学習の時間で韓国のことを学ぶ学習に取り組んでいます。昨年に引き続き、ペ・トンノクさん達との交流会をしました。韓国の言葉や遊び、食べ物、歌など、短い時間ですがとても楽しく、有意義な時間を過ごすことができました。



4年生は「消防士さんと一緒」という学習で、消防署の学習をしました。煙の中ではどのように行動すればよいのか、消火器はどのように使えばよいのかなど、体験を通して消防士さんのお仕事の大変さや火事の恐さについて学びました。



6年生は規範教育を行いました。携帯電話やインターネットのルール、恐さについて学びました。

実際に体験したり、専門の方のお話を聞くと今までにない学びを得ることができます。



3年生と6年生は、授業参観と併せて実施しましたので、保護者の方も一緒に参加していただきました。ありがとうございました。

各方面からの表彰



本校は、長年にわたって教育研究を推進し、今まで数多くの研究大会や研修会を開催してきた歴史があります。平成22年度に北九州市教育研究委嘱学校として、また、全国7ブロックのうち九州ブロック幹事校として、ICT活用推進の発表会を開催しました。その後も毎年、九州管内の研究大会で実践発表等を行っています。今年9月には自主発表会を開催し、ICT活用研究について北九州市内の学校を中心に情報発信しました。

このような永年の取組に対して、北九州市教育委員会から時事通信社の教育奨励賞に推薦され、「努力賞」を受賞することができました。

また、学校医の先生方のお力添えをいただき、学校保健にも力を入れてきました。毎年のように北九州市学校保健会から表彰されてきました。今年度も『優良校』として表彰されます。

さらに、読売新聞社から学校紹介についての取材がありました。電子黒板を活用した授業等について取材されました。

決して賞を取るため、発表会ありきの研究や取組ではありません。子どもの学力向上や望ましい人間関係づくり、健やかな体づくりなどを目指して、全職員が一丸となって取り組んできた結果です。

色々な意味で厳しい学校現場の中で、真摯に取り組み続ける教職員に感謝です。今後も継続していきたいと考えています。

